

■ タイトル

ラフタークレーンの補助ジブ落下により 足を骨折

■ 基本情報〔土木・**建築**〕

災害発生日	2011年11月			
災害属性	被災程度	人災	被災者属性	-
被災者	職種	-	年齢	- 歳
	経験年数	- 年	就労日数	- 日
災害情報	型別	飛来落下	起因別	クレーン
機械属性	機種	ラフタークレーン	能力	25 t
	仕様	補助ジブ付	その他	-

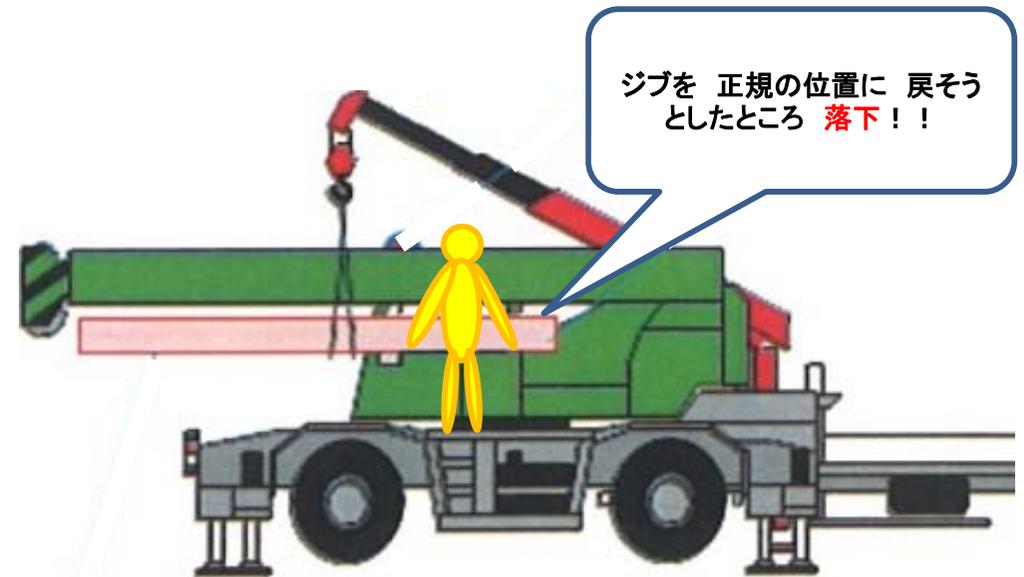
■ 事故・災害発生状況

ラフタークレーンの補助ジブを格納しているときに、主ジブと固定するピンを差し忘れたため、ジブを伸ばした際に主ジブと補助ジブが切り離され、補助ジブが落下した。積載型トラッククレーンで型枠材を搬入に来ていた運転者に、補助ジブを取り付けるためクレーンで吊り位置合わせを行い、主ジブを動かした際にジブが落下して、被災者の右足を骨折した。

■ 発生要因（WG想定含む）

- ① 補助ジブを格納する際の、ジブを固定するピンを差し込む手順を忘れてしまった。
- ② 脱落したジブの復旧作業について、予定外の作業であり、場当たり的な作業を行い、危険性についての認識がなかった。
- ③ 外された補助ジブを主ジブへの取付手順の認識がなく作業を行った。

■ 発生状況図



■ 再発防止対策（WG想定含む）

- ① 補助ジブの装着及び格納の手順を再教育し、手順の重要ポイントのチェックリストを作成し、指差呼称を実施させる。
- ② 脱落したジブの復旧作業の危険性について、社内教育を行う。ジブが脱落した場合は、会社に連絡し、指示を受けること。
- ③ ジブが脱落した等の事故があった場合に、不慣れな近傍の作業者に復旧作業を依頼しない。